

【報道関係各位】

2018年12月14日

オイシックス・ラ・大地と日本ゴールボール協会 安心・安全な食材支援のサプライヤー契約を更新

安心安全な農産品や加工食品、ミールキットなどの食品宅配を展開するオイシックス・ラ・大地株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島宏平、以下「オイシックス・ラ・大地」）は一般社団法人日本ゴールボール協会（会長：京近 高典、以下「日本ゴールボール協会」）とサプライヤー契約を更新しました。



ゴールボールの普及・発展に貢献

オイシックス・ラ・大地は2017年11月より日本ゴールボール協会への食材支援を実施しています。国内外の長期遠征や合宿等の食材を提供することで、選手たちのコンディションづくりやさらなるパフォーマンス向上に繋がりたいと考えます。支援を実施することで、ゴールボール競技のさらなる普及、育成、強化につながり障がい者スポーツの普及発展に貢献しています。

■契約概要

対象：日本ゴールボール協会に所属する選手
支援内容：遠征および合宿時における食材提供

ゴールボールについて

ゴールボール競技は、視覚に障害を負った方たちの社会復帰へ向けたりハビリテーションプログラムの一つとして、ドイツやオーストリアを中心考案された視覚障害者を対象とした球技です。1976年カナダのトロントで開催された第5回夏季パラリンピック大会より視覚障害者の競技する正式種目に採用され、今日に至っています。

一般社団法人日本ゴールボール協会について

日本ゴールボール協会は、1994年に国内のゴールボールの普及と強化に取り組む任意団体として設立されました。選手の発掘と選手強化、大会の開催、審判員の育成等に取り組み、2002年アテネパラリンピックでは、女子代表チームが初出場と銅メダル獲得、そして2012年ロンドンパラリンピックにおいては女子代表チームが日本のパラリンピック史上団体競技初の金メダル獲得の快挙を達成しました。今後も国内のゴールボール競技の普及・振興と強化に取り組むとともに、視覚障害者を含めた障害のある人が生涯にわたってスポーツを楽しむことができる環境の整備と共生社会の実現に寄与することを目的とします。

オイシックス・ラ・大地株式会社について

オイシックス・ラ・大地株式会社は、有機・特別栽培野菜、添加物を極力使わない加工食品など安心・安全に配慮した食品の宅配サービスを「Oisix(おいしっくす)」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の3ブランドにて提供しています。当社は「これからの食卓、これからの畑」を理念に掲げ、食に関する社会課題をビジネスの手法で解決する事業を推進しています。

本リリースについてのお問合せ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：横溝

TEL：050-5305-0549（直通）FAX：03-6867-0021 E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp
（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）